

市民協働かわら版

No.42

発行 泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一―
Tel: 〇七二―四八三―〇〇〇四

(平成三十年一月十日発行)

十二月二十六日(火)平成二十九年 度第八回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、十四名(市民十名、市長、職員三名)の参加でサロンが始まりました。今回は、市長も参加し、ざっくばらんにみんなで泉南市についてお話しをしました。

【共催：泉南市ABC委員会】

前回、「泉南物語」というテーマで、講座を開催しようとなりました。泉南の街道沿いに、泉南市を学ぼうというお話でした。泉南のいいところをどうすればみんなに知ってもらえるのか、今回は、みんなで知恵を絞りました。

◎泉南市の街道

泉南市には、いくつかの街道が走っています。主なものとして、熊野街道、浜街道、根来街道などです。その他にも信達岡中の林昌寺へ続く参詣道である大師道、織田信長が造った信長街道、各集落にある古くからの道、個性豊かな道がたくさんあります。

冬のフェスティバル

十二月二十三日(土) 泉南

市立市民体育館で、恒例の冬のフェスティバルが開催されました。まずは、劇団往来による演劇「ねずみのお婿さん



探し」です。一人娘の幸せを願って、ねずみの親子が、世界一のお婿さんを探して旅に出ます。一人娘には大好きなねずみのボーイフレンドがいて、あまり乗り気ではありません。太陽、雲、風、壁と訪ね歩きますが、結局は、ねずみが一番となりました。青い鳥と同じで、本当の幸せは、身近にあるのかもしれないね。フェスティバルの最後は、十一人のサンタクロースと泉南熊寺郎が登場です。子どもたちにはお菓子のプレゼント。泉南市ABC委員会の年内最後のイベントは、メンバーも参加してください。皆様も笑顔あふれる楽しい催しとなりました。

◎座学ばかりじゃつまらない!

泉南市の歴史は古く深いです。神話の時代の物語、古代寺院の海会寺、蟻の熊野詣、戦国時代の根来衆、明治から昭和までの繊維業などなど、ネタはたくさんあります。ただ、お話だけの講座はつまらないよ。この意見が出ました。お話しをして、実際に見に行こう!というのがおもしろいのでは。車で走るだけでは見逃してしまうものも、歩くことで新たな発見があるはず。みんなで面白くというのが、この企画の狙いの一つです。

◎みんなで話せば。

今回は、参加者が多く、住んでいる地域も市内全般に渡っていました。泉南育ちの人から、大人になってから泉南に住んだ方と、泉南の縮図のようでした。新家には、だんじりがあった。大師道には瓦葺の玉ねぎ小屋が残っている。畔の谷地蔵の建物は昔の小学校の建物を移築した。みんな、興味津々に会話が弾みます。

◎子どもたちへ。

サロンは、みんなで住みたい街「泉南市」を実現するために開催されています。街づくりの一環としての今回の企画です。それから、それぞれの地域の方にお話してもらった方がいいのでは。子どもたちに向けて、泉南の歴史やいいところを一緒に考えるようにしたい。そういう場になれば面白いですね。

◎泉南市の物語。

泉南市の物語を子ども達へ伝えたい方、昔の泉南市をよく知っている方、ぜひサロンにご参加ください。

次回は一月二十三日(火)午前十時から泉南市埋蔵文化財センターで行います。

泉南市をもっと知りたくないですか。

泉南市、大好き
でしよう。



泉南市マスコットキャラクター
せんなんまじろう
「泉南熊寺郎」「せんくま」